

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 企業の概要

社名	株式会社セールスフォース・ドットコム		
業種	情報通信業	従業員数	非公開
事業概要	事業概要: 顧客管理(CRM)ソリューションの提供 プラットフォーム上でクラウド、ソーシャル、モバイル、IoT、AI(人工知能)などの最先端テクノロジーを活用し、企業が顧客と密な関係を構築することを支援		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則の本則や細則で定めている
テレワーク担当部署	人事本部
テレワーク対象者	全正社員
実施者数	非公開
実施日数	日常的に実施(うち在宅勤務は週2回まで)

## テレワークの導入・拡大の経緯

2015年に総務省による地方創生に向けた「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」に参加したことで白浜オフィスを開所、本社機能である内勤営業チームの一部を移管しました。実証期間終了後も継続して地方オフィスの一つとして運営しています。自社のクラウドやコラボレーション製品などを活用することで、いつでもどこでも働けるというテレワーク環境はすでにこれまでもありました。白浜オフィスでは、通勤時間や残業時間を削減したことで、ワークライフバランスが保てるようになり、東京本社で勤務をしていた時よりも業務の生産性が向上につながれるというポジティブなスパイラルを創ることができました。

当社のチームワークを推進するカルチャーと、自社製品、お互いを信頼することで成立する柔軟な働き方が融合することで、社員同士がさらに密なコミュニケーションを行うようになり、社員エンゲージメントの向上と仕事へのモチベーションをアップ、そして革新的なマインドの醸成を促進しています。

## テレワークの概要・特徴

人事制度としてフレックス制度、在宅勤務を導入し、また自社製品を最大限に利用、モバイル、アプリを活用し業務の簡素化、見える化を行い、いつでも、どこでも働ける多様な働き方と環境を提供しています。

そして、削減できた時間をスキル向上などの自己投資、社会貢献活動を通して地域への還元、家族との時間など、ワーク・ライフ・バランスの充実を目的にしています。



[https://www.youtube.com/watch?v=ud5\\_-nN-h4](https://www.youtube.com/watch?v=ud5_-nN-h4)  
働き方改革 - #SalesforceOhana Culture

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 1) お客様からの働き方改革のご相談  
弊社製品による生産性の向上をご希望のお客様の問い合わせや弊社が実行している働き方を参考にされたお客様からのお問い合わせが急増し、ビジネスモデルとしてご提案しています。
- 2) 社員のワークライフバランスの向上  
社員自身が自社製品を活用しテレワークを実践することにより柔軟な働き方が実現し、社員満足度調査のスコアは毎年向上しています。
- 3) 人材の確保  
女性社員の育児休暇後の復帰は元来100%ですが、子育てに参加する男性社員のフレックス制度や在宅勤務の普及、育児休暇取得といったプログラムも拡充しています。また、第三者調査による「働きがいのある会社サーベイ」や就職口コミサイトなどで、働きたい会社として上位にランクインしたこともあり、採用応募の問い合わせも増加しています。
- 4) サテライトオフィスでの効果  
白浜サテライトオフィスにおける生産性の向上、そして地元のお子様へのIT教育サポートやボランティア活動などを通し、社員の働き方向上のみならず、地域コミュニティとの強い信頼と繋がりが醸成されています。
- 5) 海外勤務  
いつでもどこでも就業が可能なので、海外オフィスでの就業も徐々に増加しています。家族の海外転勤に伴い渡航する場合も就業継続が可能になり、社員のモチベーションにも繋がります。また、2020年パラリンピックの強化選手であるパラスリート社員の場合は、地方、海外でのトレーニングの際も、リモートでの就業やコミュニケーションが可能になり、自身の目標に向かって日々邁進しています。